

適性検査Ⅱ 解答例 (平成27年度)

合計

・各解答欄の記述は、正答として採点する解答の例である。

300点

問1

配点

問1

(1)

20点

(1)

④

(2) ※表紙の — 注意 — の5をよく読んで書きましょう。

(2)

60点

「	心	の	筋	力	」	と	は	,	本
を	読	む	こ	と	に	よ	り	,	情
景	や	登	場	人	物	を	自	然	に
頭	の	中	で	こ	し	ら	え	た	り
,	他	の	人	の	目	や	耳	を	持
ち	,	自	分	の	も	の	の	見	方
を	広	げ	た	り	す	る	力	の	こ
と	で	す	。	グ	ラ	フ	で	は	,
た	ま	た	ま	読	ん	だ	本	が	お
も	し	ろ	く	て	本	が	好	き	に
な	っ	た	人	が	多	い	の	で	,
好	き	な	本	だ	け	で	は	な	く
,	い	ろ	い	ろ	な	種	類	の	本
を	読	み	「	心	の	筋	力	」	を
つ	け	た	い	と	思	い	ま	す	。

120

150

小計

80点

問2

(1)

74	枚
----	---

(2)

439	cm
-----	----

配点

問2
(1)
30点

(2)
40点

小計
70点

※ 問3 , 問4 の答えを書く欄は、うらに^{らん}あります。 →

問3

配点

問3

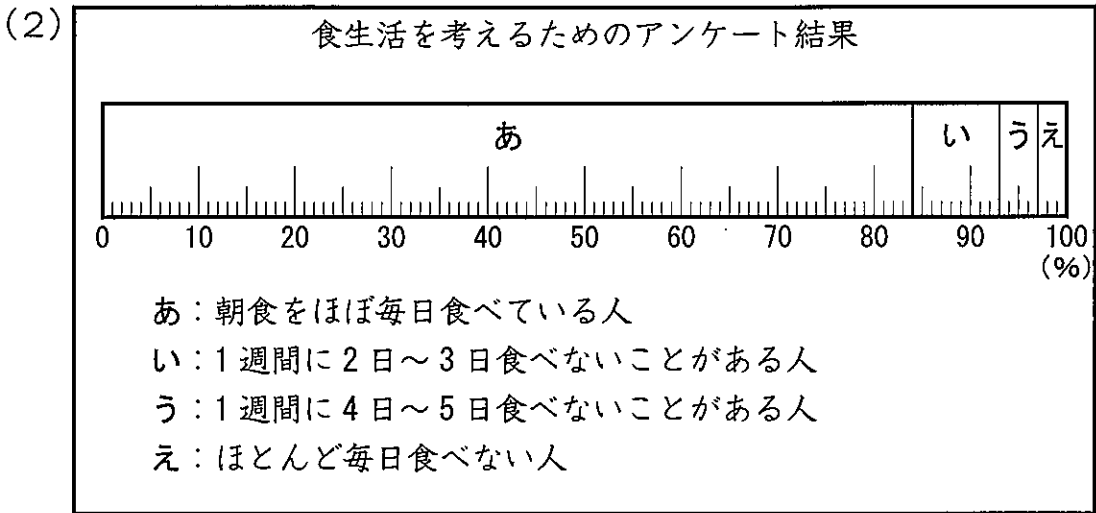
(1)

30点

(1) ⑤

(2)

40点



小計

70点

問 4

(1)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(2) ※ [] に数を書きましょう。

ア	
各駅停車 急行 特急	13 時 [36] 分

イ	
各駅停車 急行 特急	13 時 [48] 分

配 点

問 4
(1)
40 点

(2)
40 点

小 計
80 点

適性検査Ⅱ 出題のねらい（平成27年2月3日実施）

問1 読書について書かれた文章を読み取り、資料の内容やグラフをふまえて設問に即した文章をまとめることを通して、主に社会生活実践力や表現コミュニケーション力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 資料を読み、文脈に合う語句を選択肢から答える。
- (2) 資料とグラフから、文中の語句の意味を説明し、心の筋力をつけるための読書の取り組みについての自分の考えを文章で表現する。

問2 大山を題材に、参道の石段のおどり場にあるタイルの配列を考えたり、神奈川県のある山の高さを比較する棒グラフの作成を考えることを通して、主に科学・論理的思考力や社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) こま参道にあるこまの絵がかかれたタイルの組み合わせから、その規則性を見つけ、こま参道にあるタイルの総数を求める。
- (2) 棒グラフを作成するのに必要な紙テープの長さの合計を求める。

問3 朝食についての会話文の内容を適切に読み取ることを通して、主に科学・論理的思考力や表現コミュニケーション力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 会話文から、朝食の摂取状況が生活や学習に与える影響について読み取り、内容があてはまらないものを選択肢から答える。
- (2) 会話文を読み、アンケートの回答の割合を百分率で求め、帯グラフに表現する。

問4 電車を題材に、電光掲示板の仕組みや、電車の運行を考えることを通して、主に科学・論理的思考力や社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 資料から、特定の図形が流れて見えるように表示されている電光掲示板において、一定の時間が経過した後に点灯している発光ダイオードの番号を答える。
- (2) 資料から、駅の時刻表における電車の種別と発車時刻を答える。